



私のいちおし本 「沖晴くんの涙を殺して」

額賀 濤作 / 双葉社

選者：高山中学校3年 濱田 光里



大津波にのまれた沖晴くんは、死神に怒りや悲しみといった感情をさし出して、家族の中でたった一人生き残った。残された感情が喜びだけになった沖晴くんは、余命わずかの病気をかかえた踊場さんと出会う。沖晴くんと踊場さんふたりの目線で読むことができるお話です。病気が進んでいく踊場さんは、笑うことしかできない沖晴くんの感情と一緒に取り戻そうとします。二人がどうなるのか気になったらぜひ、読んでみてください。

今月の新刊

【銀河アリーナ図書室】

【一般】

花を飾ると、神舞い降る

須王 フローラ 著

すべての花や木に妖精はいる。花を飾ると、妖精が見えない世界のエネルギーを運んでくれる。エネルギー哲学者が、植物の秘密、あの世とこの世の仕組み、生と死について語り、幸せになるための人生哲学を紐解く。



【文化センター図書室】

【一般】

カレーの時間

寺地 はるな 著

ゴミ屋敷のような家で祖父・義景と暮らすことになった孫息子・桐矢。カレーを囲む時間だけは打ち解ける祖父が、半世紀の間、抱えてきた秘密とは。終戦後と現在、ふたつの時代を「カレー」がつなぐ絶品“からうま”長編小説。



【児童】

かくれねこ

shimizu 作 / 絵

オムライスやハンバーグ、チョコレート、アイスなど、子どもが大好きな食べ物の町を舞台に、「かくれねこ」や人物、どうぶつ、小物を探す絵本。探しているうちに、観察力や集中力が身につく。



【児童】

生まれかわりのポオ

森 絵都 著 / カシワイ 絵

背中にハートマークがあるネコ、ポオとぼくとママは、いつも一緒。ぼくが9才の時、ポオが亡くなった。泣き続けるぼくに、ママは「生きものには神様からもらった時間があるんだよ」と、物語を作ってくれて…。めぐる命の物語。



その他の新刊

【一般】両手にトカレフ

ブレイディ みかこ 著

小さいわたし

益田 ミリ 著

【児童】つきをなくしたクマくん

谷口 智則 著

ひでよーし

丸山 誠司 作

その他の新刊

【一般】晩秋行

大沢 在昌 著

恋ふらむ鳥は

澤田 瞳子 著

【児童】ドーナツペンタくん

柴田 ケイコ 著

ももちゃんのピアノ 沖縄戦・ひめゆり学徒の物語

柴田 昌平文 / 阿部 結 絵